

子どもと女性の健康相談室

11



福島医大ふくしま子ども女性医療支援センター教授
横山 浩之氏

子どもの行動異常を予防するために、これまで本連載では「早寝・早起き・朝ごはん」と「メディアとの付き合い方」を取り上げてきました。

次にお願したいのは、「お手伝い」です。

「ごみを捨てて」「や」「何かを持ってきて」といった簡単なお手伝いから始めます。簡単なお手伝いは一歳半で90%以上の子どもが可能ならずです。小さいうちに習慣にして

「自分のことは自分でやる習慣が付いている」「家族の中で自分の役割分担が分かる」ことです。夕ご飯の支度をしている保護者を見て、箸や取り皿の準備をしたり、配膳してくれたりすることでしょう。このようなお手伝いを、小学校に入る前ま

で、遅くとも小学校中学年までに身に付けてほしいと思います。

分に、遅くとも小学校中学年までに身に付けてほしいと思います。

小学校前に習慣化を

「お手伝い」をさせる一番大きな理由は、自分が他人の役に立つという経験をさせるためです。実は就職に向けた第一歩です。就労に関する専門家は、就業に最低限必要なこととして自己有用感と自己耐用感をあげ

「お手伝い」をさせる一番大きな理由は、自分が他人の役に立つという経験をさせるためです。実は就職に向けた第一歩です。就労に関する専門家は、就業に最低限必要なこととして自己有用感と自己耐用感をあげ

「お手伝い」をさせる一番大きな理由は、自分が他人の役に立つという経験をさせるためです。実は就職に向けた第一歩です。就労に関する専門家は、就業に最低限必要なこととして自己有用感と自己耐用感をあげ

「お手伝い」をさせる一番大きな理由は、自分が他人の役に立つという経験をさせるためです。実は就職に向けた第一歩です。就労に関する専門家は、就業に最低限必要なこととして自己有用感と自己耐用感をあげ

「お手伝い」をさせる一番大きな理由は、自分が他人の役に立つという経験をさせるためです。実は就職に向けた第一歩です。就労に関する専門家は、就業に最低限必要なこととして自己有用感と自己耐用感をあげ

「お手伝い」をさせる一番大きな理由は、自分が他人の役に立つという経験をさせるためです。実は就職に向けた第一歩です。就労に関する専門家は、就業に最低限必要なこととして自己有用感と自己耐用感をあげ

お手伝い

「お手伝い」をさせる一番大きな理由は、自分が他人の役に立つという経験をさせるためです。実は就職に向けた第一歩です。就労に関する専門家は、就業に最低限必要なこととして自己有用感と自己耐用感をあげ

「お手伝い」をさせる一番大きな理由は、自分が他人の役に立つという経験をさせるためです。実は就職に向けた第一歩です。就労に関する専門家は、就業に最低限必要なこととして自己有用感と自己耐用感をあげ

「お手伝い」をさせる一番大きな理由は、自分が他人の役に立つという経験をさせるためです。実は就職に向けた第一歩です。就労に関する専門家は、就業に最低限必要なこととして自己有用感と自己耐用感をあげ

「お手伝い」をさせる一番大きな理由は、自分が他人の役に立つという経験をさせるためです。実は就職に向けた第一歩です。就労に関する専門家は、就業に最低限必要なこととして自己有用感と自己耐用感をあげ

「お手伝い」をさせる一番大きな理由は、自分が他人の役に立つという経験をさせるためです。実は就職に向けた第一歩です。就労に関する専門家は、就業に最低限必要なこととして自己有用感と自己耐用感をあげ

ません。英語では、"The child is father of the man"です。自己有用感を小さいうちに育むことはとても大切だと思いませんか。自己有用感があって、自分の大切さを、子どもは知る

降の国語が挙げられます。筋道を立てて読み書きすることが求められるからです。自分が動いた方が良いと分かって、「お手伝い」を自発的にする子どもは、段取りが分かっているのです。一方、「お手伝い」が自発的にできない子どもは段取りが分かりません。

段取りが分からない子どもが筋道を立てて読み書きできるでしょうか？私の臨床経験でも、学習障害があっても学習不振がない子どもを育てた際には、「お手伝い」が必須でした。このように、「お手伝い」は、皆さんが思っている以上に学力に直結しているのです。

次回3月20日掲載